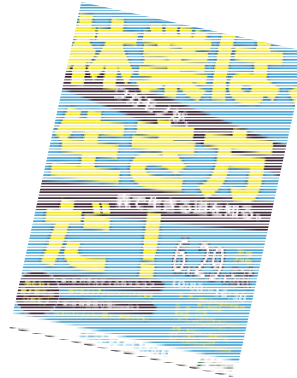


水源の森フォーラム 2013 ～林業は、生き方だ～

作成 H25. 7. 10

清水 環

1. 開催場所 : 四日市市総合会館
2. 開催日 : 2013. 6. 29
3. 参加者 : 申込み受付 80 名、当日計 75 名
4. 後援 : 三重県、四日市市
5. 協力 : (株)古川ちいきの総合研究所



午前

準備万端、森林の風先輩メンバーの全面的な支えで若手ががんばったフォーラムでしたが、冒頭時間のミスがあり参加者のみなさんにご迷惑をおかけしました。すみませんでした。

まずは会長から①ご挨拶、②森林の風紹介、③三重県・三重北勢の林業を紹介
そしてさっそく・・・



パネリストによるリレートーク および パネルディスカッション

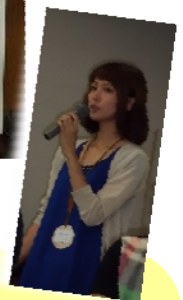
濱口さんは、国産材が売れず価格の下落が止まらず、毎日のように損益分岐点をにらんで必死。それでも家訓「伐ったら植える」を守る。素材生産業が森や水や人の暮らす環境を守っていると教えられて育ち、誰よりも知っているから。もっと多くの一般の人に森林のことを知ってほしい、木を遣ってほしい。と願っている。

「地域の木が売れなきゃ」と知った者は伝えなきゃ、と付加価値を高めた木材の販売を始めた藤崎さん。

地域の木材とその良さを少しでも多く消費者に伝え使っていただきたい！その窓口が雑貨でありカフェだった坂さん。

厳しいけれど、他の業界と比べてまだまだ売り方見せ方にたくさん改善の余地がある。とノウハウを伝え、林業界の明るいミライをプロデュースする岩井さん。

羽田さんは、大学に学生然と収まらず地域に飛び込み木を売ることが懸命に考えた。木の良さを伝えるにはセンスだと小物を売り、木をはか



川端康樹氏 諸戸林友(株)／速水林業
濱口千穂氏 晃榮林業(株)
伊藤庸司氏 語らいの里嘶野／NPO 法人宮川森選組
藤崎 昇氏 NPO 法人もりずむ
坂 丈哉氏 (株)ブルック
岩井有加氏 (株)古川ちいきの総合研究所
羽田知弘氏 三重大学生物資源学部／おわせカンパニー

すには材積だと床材を売って…、学生とは思えない知識と経験を得た。そして就活時期を迎え、また一生懸命考えに考え抜いて…、結局地域の星とはならなかった。多くは語らないけど今を見つめ将来を見据えた結果だ。

藤崎さんや伊藤さんはIターンでまったくの異業種から林業界に飛び込んだ。藤崎さんは今木を伝え売ることに関心している。伊藤さんの語る、仕事場である森林のすがすがしさ！と、その現場で働く命がけの過酷さ、がリアル。体が慣れるのに3年はかかる。そこを耐えて見える風景を目指せ。とメッセージを送る。…でもまだその先に就業先とのマッチングという悩みもある。

いやそれだけでなくそもそも林業が向いてない場合は転業もありだ、と川端さん。世界情勢から日本の林業を語り起こす博識、豊かな現場の知識と技術で、若手からも慕われるエキスパートである。それでもあえて、植樹苗のコストダウンなど現状ではミドル世代の経験値の限界と言い切り、ワカモノよそれを乗り越えて行け！とのメッセージを送る。

やはり林業の現実は何の段階をとっても厳しい、それでもなお魅力的にきこえるのは、きっと、パネリストたちの生き方考え方に真実味があって一生懸命で魅力的だから。

昼食 お弁当のサプライズな一品、シカ肉はなかなか好評でした。

午後 **林業語り場ラウンド①②③**

午後からはパネリストを中心に、1班10人で参加者の方々も一緒にテーブルに分かれて「森とどう生きる？」をテーマに語り合っていました。誰かが誰かを「なるほど～」とうならせます。「何か」を探している学生、違う業界から少し林業が気にかかっている方、「そろそろ仕事をおいて森林に携わろうか」という方。立場や年齢は様々ですが、意見が途切れることなくみなさん生き生きとして、ここでもまた一生懸命語られていました。

このフォーラムは、パネリストを含め参加者の皆さんが主役のフォーラムでした。お互いの思いをシェアしながら熱を帯び、個々の志をメンテナンスしていただけたなら幸いです。プラスα、森林の風の会員にとっては、活動の5年後10年後…、を考えるきっかけとなっています。



パネリストのみなさま、参加者のみなさま、
遠方から地元四日市の方まで多く足を運んでいただき
そして一緒にフォーラムを作り上げていただき
本当にありがとうございました！
今後ともよろしくお願いいたします。

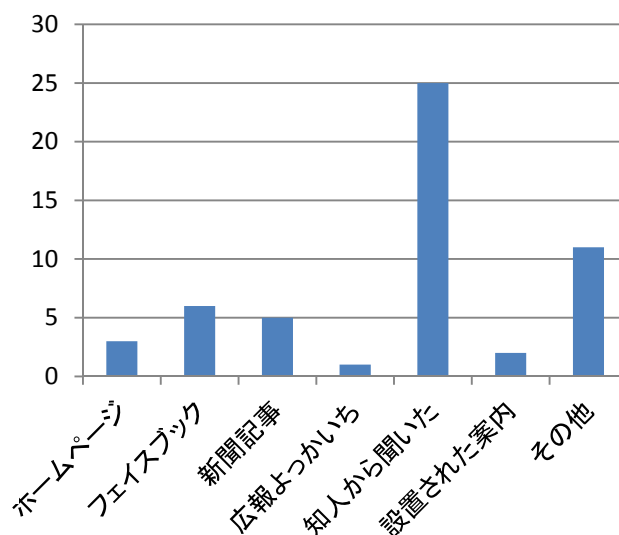
水源の森フォーラム 2013 アンケート集計結果

有効回答数 77%

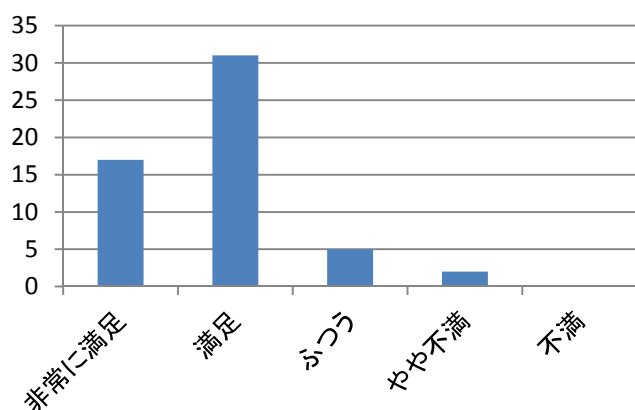
年齢と性別



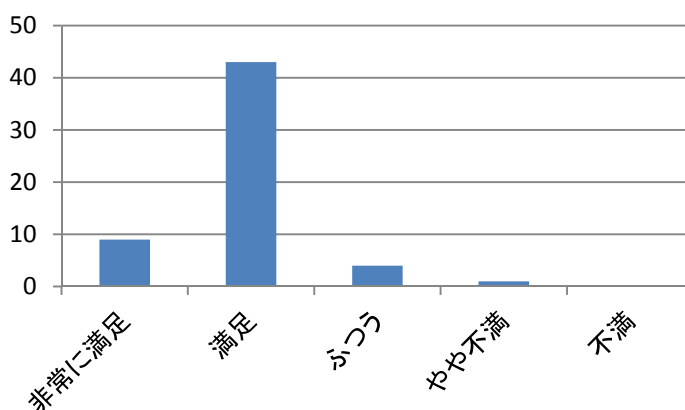
どこで知りましたか



パネルディスカッションについて



語り場について



<参加しようと思った動機は>

テーマがよかった。「ワカモノが」に惹かれた方が7名。「生き方」の言葉に惹かれた方も。他、知りたい、学びたいなど。

<パネルディスカッションについて>

もっと聞きたかった、もっと議論を深めてほしかった、パネリスト同志の意見交換や参加者の質問時間も欲しかった、異業種には難しく感じる人もいたのでは。いろいろな方のお話をきけておもしろかった！自分が林業やってていいんだと思った。大いに参考になり企業の置かれた苦しさも理解した。

<語り場について>

進め方がよく理解できなかった、説明がもっとほしかったなどが3名。テーマが邪魔だった。焦点を絞るべき。初めてで楽しめた。意識の高い方と話せてよかった。もっと聞きたかった、面白かった、もっといろんなテーブルに動きたかったなど。

<全体を通して>

様々な立場の人が一つのテーブルで議論する場は貴重で継続してほしい。引き続き森と関わりたい。森に関わるいろんな人が熱い気持ちで参加していて感動した。おもしろかった、短かった、続けてほしい、若者が多くてよかった、森林の風の今後に期待している、シカ肉おいしかった、もっと深く話したかった、全員と話したかった！など。